

一般国道431号 万原工区

■事業の目的

松江市手角町から松江市美保関町下宇部尾までの連担地区間を通過する一般国道431号は、現道の車道幅員が狭く大型車輛の離合が困難な箇所があるうえ、一部歩道がなく自動車と歩行者が交錯するなど、円滑かつ安全な通行が著しく損なわれている状況にあります。

このことから、市道手角中海線（中海承水路堤防）を利用した全体延長3,200mのバイパス方式の改築工事により安全かつ円滑な交通確保と沿線住民の安全安心な生活環境の確保を図ります。

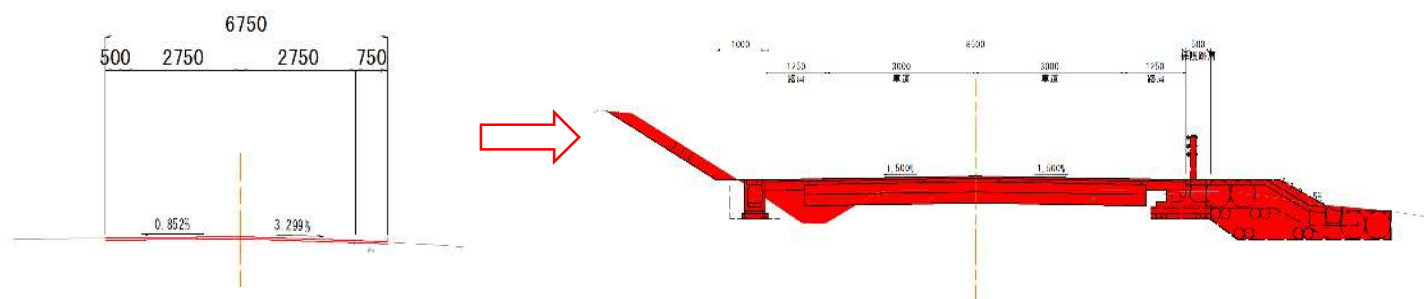
また、平成30年度には、宍道湖・中海サイクリングロード連絡調整会議において、「中海北部周遊サイクリングコース」の一部に承認され、圏域のさらなる活性化に寄与することが期待されています。

■計画の概要

路線名	一般国道431号	工期	平成29年度～令和8年度（予定）
所在地	松江市長海町～美保関町下宇部尾	道路規格	第3種第3級
事業延長	L=3,200m	設計速度	50km/h
総事業費	17.9億円	道路幅員	車道6.0m（路肩0.75m×2）



■令和8年度の工事概要
起点側交差点部の埋蔵文化財調査、改良工事



①



現道の状況（万原地内）

②



R6年8月撮影（承水路堤防工事完了）

③



R8年3月撮影（美保関小学校前）